

75  80

2023

ライオン通

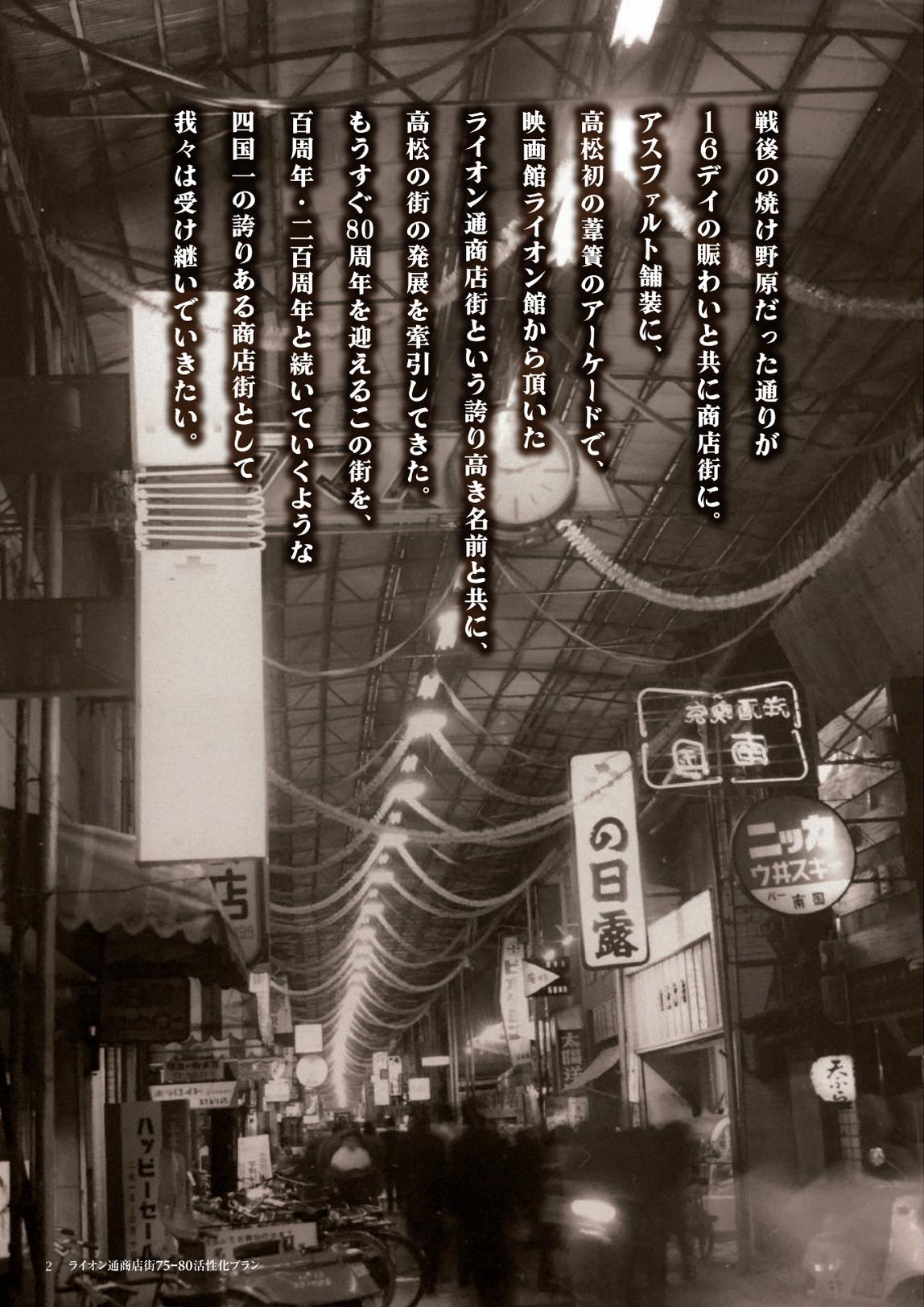
2028

LION STREET 80 YEARS PROJECT
since1948

ライオン通商店街75-80活性化プラン
(暫定版)



高松ライオン通商店街振興組合
ライオン通商店街75-80企画プロジェクト



PRIDE of LION

四国一の誇りある商店街

ライオン通 いちばん ものがたり
～ Lion が力をあわせて「king」になるまでのStory～

PRIDE 誇り

高松の食文化を支えてきた商店街

「ライオン」の名前を冠した商店街(ライオン館から生まれた商店街)

日本一長い高松中央商店街で一番長い商店街

高松初のアーケードで高松の街を引っ張ってきた商店街

STORY 方向性

五感を満たしてくれる街(食文化、期待感)

人情がみんなをつなぐ街(店主、優しさ)

多様性で時代をつくる街(個性、多種多様)

笑顔が溢れる賑やかな街(楽しさ、居心地)

明るくて安心できる街(安心、安全)

戦後の焼け野原だった通りが
16デ이의賑わいと共に商店街に。
アスファルト舗装に、
高松初の葦簀のアーケードで、
映画館ライオン館から頂いた
ライオン通商店街という誇り高き名前と共に、
高松の街の発展を牽引してきた。
もうすぐ80周年を迎えるこの街を、
百周年・二百周年と続いていくような
四国一の誇りある商店街として
我々は受け継いでいきたい。



商店街の現状と課題

ライオン通商店街は「飲食(中でも特に夜の時間帯)」のイメージが強く、高松中央商店街の中でも唯一「食」を強みにできる商店街である。これから注目される「夜型観光」という面でも強みを発揮できる。一方で、ライオン通商店街には実は物販をはじめとする専門店も多いのに、「食」の印象に隠れて、どうしてもその印象が弱くなりがちである。

▶ 「食」という強みを最大限に生かしつつ、それ以外の魅力をどう打ち出していくかが課題。

飲食系店舗が「夜」営業が中心なのに対して、物販系店舗は「日中」営業が中心で、時間帯によって印象や集客力に差がある。また、南エリアは飲食系店舗が集中していて賑やかな印象なのに対して、北エリアは物販系店舗が多く落ち着いた雰囲気があり、エリアで印象や特徴が異なる。

▶ 「時間帯」や「エリア」による違いを、どのように考慮していくかが課題。

ライオン通商店街は、(全国チェーンなどではなく)まだまだ「個店」が多く、「店主」がいて、小回りもきく。それぞれに個性的で多種多様で、知識・接客の面でも強み・魅力をもっているはずだが、活かしきれていない。

▶ 「個」の魅力を如何に引き出し、如何に連携・活用していけるかが課題。

観光客(特に外国人観光客)が増加しているが、大阪・関西万博(2025年)、瀬戸内国際芸術祭(2025,2028年)、マンダリンオリエンタルホテル開業(2027年)など、今後も伸びが期待できる。また、香川県立アリーナの開業で、大規模イベント開催時などには商店街エリアまで波及効果が期待されている。

▶ 商店街として常に「チャンス」を生かせる体制を築けるかが課題。

安心安全な商店街へ向けて

新型コロナウイルスを巡る混乱が収束し、商店街に賑わいが戻ってくる反面、治安面の悪化が懸念されている。治安悪化によりイメージが低下すると集客力や出店動向にも影響がある。本プロジェクトによる活性化への取り組みと並行して、安心安全な商店街を維持していくためのしっかりと対策・枠組みも必要である。

プロジェクトの趣旨

商店街は日本の右肩上がりの経済成長とともに発展してきたが、これからはそのような経済成長は期待できない。逆に人口減少社会や、通販の進化、ニーズの多様化など、商環境は大きく変化してきており、商店街にとってはますます厳しくなってくる。ライオン通商店街が、この先も商店街を維持し発展し続けていくためには、長期的な視野に立った計画的・戦略的な取り組みが必要になる。

本プロジェクトは、まもなく80周年をむかえるライオン通商店街が、振興組合の役割の一つである「販促」という面で明確な方向性を打ち出し、計画的・戦略的な取り組みができる体制を作り上げることを目的とし、80周年の2028年度までの取り組み方を「ライオン通商店街75-80活性化プラン」としてまとめる。

※2024年度中に方向性を取りまとめ、2025年度に具体的な取り組み内容を取りまとめる。

本プロジェクトは「ライオン通商店街75→80周年プロジェクト」事業として、2024年度から始まった高松市高松中央商店街伴走型支援事業の第一号に採択していただき、高松市の協力・支援のもとでプラン策定に向けた委員会(ライオン通商店街75-80企画プロジェクト)を立ち上げ、議論を進めて参りました。



現状を見つめ直すところから始め、他商店街の事例なども学びつつ、まずはライオン通商店街としての活性化の方向性を打ち出すことにしました。商店街各店へのアンケート調査なども実施しながら今回の暫定版プランとして取りまとめたものです。今後は、この方向性に基づき、より具体的な取り組み内容について議論を進めて参ります。

課題解決に向けて(体制)

商店街の活性化に取り組むにあたっては、まずはしっかりと体制づくりが重要になる。常に課題を認識し、目指す方向性を明確にして、一つ一つ地道に着実に積み上げ、取り組んでいける体制が必要である。

企画検討

販促部、青年部、女性部、smile's委員会などが個別に取り組んでいる販促企画、季節行事、smile's利活用などの商店街活性化に関わる事案を、各部署委員会が連携して総合的且つ効率的に取り組んでいくために、共同ミーティング(仮称:企画販促会議)に集約してアイデアや企画をとりまとめる。

協力関係

商店街に協力的な団体や外部事業者、行政とも、単発や事案ごとの都度都度の関係ではなく、お互いにアイデアを出し合い一つのチームとして継続的に連携していける関係を目指し、日頃より方向性や理念、情報を共有する場(仮称:ライオン通企画連絡会議)を設ける。

最終判断

理事会で一つ一つをゼロから議論して決めていくことは時間的に難しいため、販促や企画など活性化に関わる事項については、企画販促会議で事前に意見やアイデアを出し合い、整理して、計画案としてまとめることで、理事会で最終判断し、スムーズに実行に移れる体制を整える。

関係構築

活性化に関わるメンバーが長期的に固定化して各々の負担感が増したり意見や内容が偏ったりするのを防ぐため、常に店舗・組合員に向けて情報発信を行いながら、広く意見やアイデアを募れる仕組みや、気軽にプロジェクトに関われるような環境を整える。

計画策定

場当たりの企画・対応とならないように、プランに基づいた長期的な展望のもと、年間を通じて予算面も含めてしっかりと計画を立てて取り組んでいく。各企画の実施にあたっては、その「意味」「目的」を明確にして取り組んでいく。

取り組むに当たって(方針)

食の強み

高松中央商店街の中でも、ライオン通商店街だけが唯一持つ強みである「食」をまずは最大限に活かすことで、他町との違いを明確にし、突き抜けた存在を目指す。

統一感

商店街として「季節感」を大切に、年間を通してライオン通商店街のイメージを作り上げていくため、商店街としての「統一感」を意識した取り組みを行う。

課題克服

夜に比べ弱い昼間時間帯の集客力・注目を向上させるため、昼のライオン通に注目してもらうための施策を模索する。三越、近接する商店街、中央商店街全体など親和性が高い部分での連携も模索する。

商店街の役割

商店街が個々の店舗の集客・売上を直接支援することは難しく、結局は個店の意識向上や集客努力が重要になるため、商店街は各店が販促につなげられるような機会・企画をつくることで側面的に支援する。

理解

分かりやすいことから始めることで、成果を生み、店舗・組合員に理解してもらいながら、商店街全体を巻き込める環境を整え、一つ一つの取り組みを次へ次へとつなげていく好循環を作っていく。

注目度

食の「印象」「強み」を逆手に取り、食以外の分野の存在や魅力を上手にアピールしていく。「店主」や「個性」など商店街ならではの魅力を掘り起こし、商店街としての注目度向上を図る。

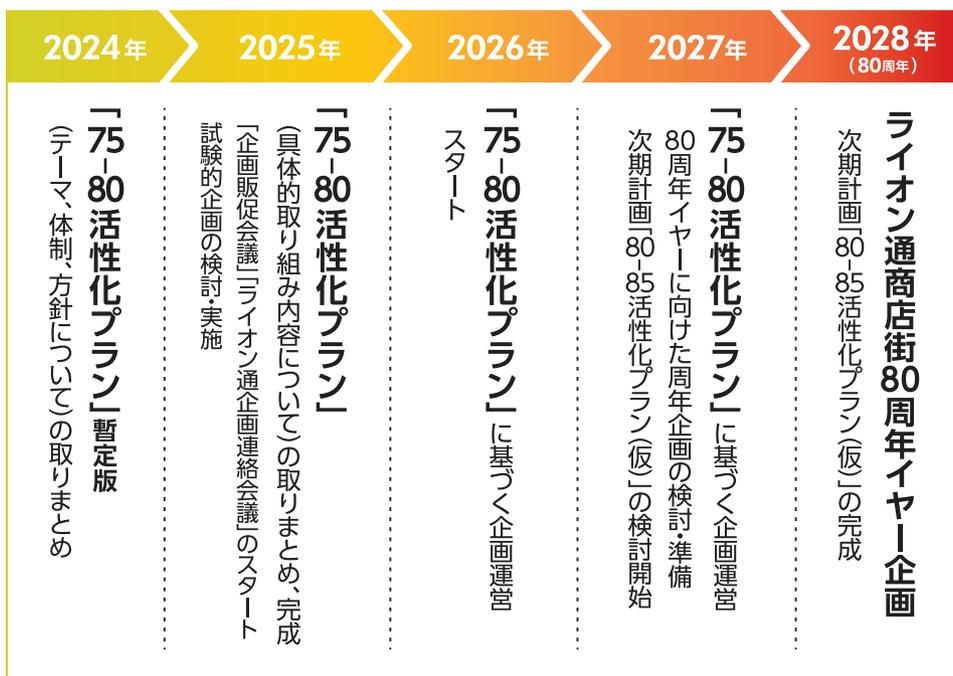
面白さ

業種、時間帯、エリアの違いを考慮しながら、必ずしも商店街全体にこだわるのではなく、特定の分野・テーマに絞った企画も実施することで、自由度を確保し、結果として商店街全体の面白みにつなげる。

商店街の存在感

商店街が商店街としての「価値」を高めることで、地域を引っ張る商店街としての「力」をつけ、地域の柱となる「存在感」を確保していく。存在感を確保することで、新たな事業展開や可能性の拡大につなげる。

プロジェクトの流れ(スケジュール)



具体的な取り組み内容については、アンケート結果なども踏まえて2025年度中に議論して取りまとめいく予定である。これまでの議論の過程では、下記のようなアイデアもあった。

これまでの議論の過程で出てきたアイデア(一部)

季節に合わせた装飾や商店街統一のキャンペーン／マップなど商店街広報誌の制作／
飲食店の昼営業イベント／ちょい飲みサービスやお得チケット／食べ比べ企画／
新メニュー・新商品発表会／一店逸品運動／季節・テーマを絞ったイベント募集／
ライオン通だけの特定日(獅子の日など)キャンペーン／ランチ営業店の共通職／
店舗間で組合員割引制度／組合員向けの情報発信(LINEを通じたお知らせなど)／
店主総選挙／物販店主が飲食店で食レポ

など…

アンケートについて

プランの取りまとめに向けて、下記の内容にてアンケート調査を実施したところ、商店街各店から多くの回答をいただいた。今後、アンケート結果をもとに、取り組み内容の具体化を進めていく。

【アンケート内容】(抜粋)

ライオン通が、どんなことで一番だと思われたいですか?(3つまで)

- 賑やかさ 面白さ 上品さ 優しさ 安心安全 人情味
 個性 多様性 つながり 食文化 商い 笑顔

あなたが思う「ライオン通の誇り」ってどんなところですか?(複数回答可)

- 高松の食文化を支えてきたこと 高松初のアーケード街であること
 「ライオン」の名前を冠する商店街であること(映画館のライオン館から生まれた商店街であること)
 高松中央商店街で(丸亀町と並び)一番長い商店街であること

ライオン通は、どんな「コンセプト」があったら良いと思いますか?(自由にお書きください)

※自由記述のみ

店舗として、どんな企画や取り組みがあると助かりますか?(複数回答可)

- プレミアム付き商品券 抽選会 割引クーポン 商店街マップ・広報チラシ
 販促キャンペーン(店舗・商品のPR) 一店逸品運動 食べ比べ企画
 祭り 夜市 歌合戦 昭和っぽいイベント 季節感ある演出・装飾

店舗のことを教えてください。(求めるターゲット層)

- 子供 20代 30代 40代 50代 60代 シニア層
 男性 女性 地元客 観光客(県外客) 観光客(外国人)



アンケート結果(集計)

	北エリア		南エリア		合計	業種別		エリア別	
	飲食系	非飲食	飲食系	非飲食		飲食系	非飲食	北エリア	南エリア
回答数	33	22	18	14	87	51	36	55	32
ライオン通が、どんなことで一番だと思われたいですか？									
賑やかさ	16	5	3	8	32	19	13	21	11
面白さ	3	4	5		12	8	4	7	5
上品さ		1	1		2	1	1	1	1
優しさ	2	4		1	7	2	5	6	1
安心安全	7	12	3	4	26	10	16	19	7
人情味	10	9	6	4	29	16	13	19	10
個性	6	6	4	1	17	10	7	12	5
多様性	7	8	4	6	25	11	14	15	10
つながり	3	2	1	3	9	4	5	5	4
食文化	10	4	12	5	31	22	9	14	17
商い	6	5	7	1	19	13	6	11	8
笑顔	3	4	1	1	9	4	5	7	2
あなたが思う「ライオン通の誇り」ってどんなところですか？									
食文化を支えてきた	12	12	13	6	43	25	18	24	19
高松初のアーケード	12	3	4	4	23	16	7	15	8
「ライオン」の名前	8	9	7	4	28	15	13	17	11
一番長い商店街	14	6	4	5	29	18	11	20	9
店舗として、どんな企画や取り組みがあると助かりますか？									
プレミアム商品券	11	11	5	6	33	16	17	22	11
抽選会	6	4	1	4	15	7	8	10	5
割引クーポン	1	5			6	1	5	6	
マップ・広報チラシ	9	6	4	3	22	13	9	15	7
販促キャンペーン	2	5	1	1	9	3	6	7	2
一店逸品	1	1	1	1	4	2	2	2	2
食べ比べ		1	2	1	4	2	2	1	3
祭り	6	4	4		14	10	4	10	4
夜市	8	5	3	3	19	11	8	13	6
歌合戦	1		1	1	3	2	1	1	2
昭和っぽい	5	4	4	1	14	9	5	9	5
季節感	9	11	4	5	29	13	16	20	9
求めるターゲット層は？									
子供	4	3		2	9	4	5	7	2
20代	15	8	4	2	29	19	10	23	6
30代	22	10	10	8	50	32	18	32	18
40代	23	12	11	9	55	34	21	35	20
50代	23	12	10	8	53	33	20	35	18
60代	17	12	7	6	42	24	18	29	13
シニア	9	12	2	5	28	11	17	21	7
男性	18	7	9	5	39	27	12	25	14
女性	18	11	7	6	42	25	17	29	13
地元客	22	14	12	7	55	34	21	36	19
県外客	17	9	7	4	37	24	13	26	11
外国人	7	5	4	2	18	11	7	12	6

アンケート結果(自由記述)

ライオン通が、どんなことで一番だと思われたいですか？

アーケードがある / アーケードのある飲食店 / 昔にくらべて明るく、小ざれいな街 / 様々なお店がある / 日本人らしさ / 親しみやすさ / 便利さ / 伸び伸びと活動し、街を盛り上げられる商店街

あなたが思う「ライオン通の誇り」ってどんなところですか？

初めて香川に来られた方でも「ライオン通り」は覚えやすくて良い / にぎやかである / 夜ご飯の後に外出するなら「ライオン通り」っていうのが良さ / 地元で好かれている / 多種類の飲食店が密に有る / いろいろな店が連なっている / 古い店がある / 昔ながらの店が多い / 高松で唯一飲食店(飲み屋も含む)が多店集合していること / 人情味のある所 / アーケードで雨や風を防ぎ、夜も明るい / 明るい街 / 静けさ / 親子二代三代と老舗が多く家庭的な雰囲気もあり、若い店主も多く前向きで挑戦できそう / 高松＝ライオン通というイメージが強い(県外出身者) / 土曜デー(再度できるか再考)

ライオン通は、どんな「コンセプト」があったら良いと思いますか？

人情がある街 / 人が集う街 / 四季のある街 / 五感が満たされる街 / 愛ある場所 / たただだ楽しい街 / 毎月にお得な商品券が発売される街 / 観光スポットとしての街(目的地となるような) / ここにしかない観光スポット / 昼も夜も盛り上げるかなり尖ったコンセプト / 県内・市内の人々をもどす町づくり / 夜の賑わい / アナログ的活動 / にぎやかさ(昼も夜も盛り上げられる) / 安心安全できれいな街 / いつ来ても食事と活気に困らない街 / 個性あふれる街 / 飽きさせない商売の街 / 色々多種多様な店がある / いろんな世代の方がいる街 / 昭和っぽい雑多な賑わい / 悪そうなのが来ない街 / ライオンという名を生かす / ライオンくんをもっと活用 / 気軽に立ち寄れる街 / 笑顔があふれる街 / 様々な年代の人が楽しめる街 / 通れば楽しい街 / 老若男女ハジケル町 / 少し古くさい路地裏(良い意味で) / ルールを守れる人達で商売 / クセになる街 / 熱い夜を過ごせる街 / 一軒目から締めまで全てこの街で賄える / 多様性のある街 / 協調性 / 明るい商店街 / 歩きやすい(通りやすい)街 / グリーン / 空きテナントをなくす / 活気ある賑やかな街 / 夜だけでなく、昼も来店できる

店舗として、どんな企画や取り組みがあると助かりますか？

地元スポーツチームとのイベント / 商店街 YouTube チャンネル / 屋台 / ライオン通りのマップ / マップが北・中・南側に1つずつあれば歩きやすい / どこにどのようなお店があるのか分かる親切 / 新店舗のお祝い金とか、補助金 / 冊子(年数回発行) / 空き店舗で民泊・街のホテル / 商店街の照明を暖色に / SNSでの広報 / マナーやモラルのルール等を強める / 安全・安心・快適な利便性 / 厳しい時代ですから簡単な割引・値引きで喜んでくれる / 安全面(他店舗と助け合い) / 個々の SNS でのアピール告知・フォロー / 個々のお店のアピール / 今よりもっと店舗紹介して店をアピール / 土曜デー / 他店舗と助け合い / 月1回交代制などで番街ごとにイベント(例:2000円以上でドリンク1杯サービス) / 古馬場など東西の通りと協力、連携できる取り組み / 組合員繁栄を目的(商品券など)

※一部抜粋及び編集済み。(重複する内容や、質問と異なる回答は省略)